



学校だより

半田市立乙川東小学校

第2号

令和6年4月24日

発行責任者：福島 富美

# おつひ

校訓 たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう



## 家庭と地域と学校の連携

—コミュニティ・スクールおつひ—



19日(金)は、今年度初めての学校公開日でした。たくさんの保護者のみなさんにご参観いただきましてありがとうございます。また、当日は、授業参観の他に「学級懇談会」「PTA総会(紙面開催)」「学校運営協議会」「ふれあい推進協議会」と、コミュニティ・スクールおつひにとって大切な会が開かれました。

「学級懇談会」では担任や保護者のみなさんが対面して言葉を交わすことで、今後、互いに相談し合える基礎を築くことを願って行いました。

「PTA総会」は、今年も紙面開催としましたが、要項を配信ではなく配付させていただきました。昨年度刷新した新体制を広く啓発するために、必要であると考えたからです。PTAスローガンの「できる時にできる人が子どもたちのために活動する」が広く浸透することと、学校の重点目標やいじめ防止基本方針等をより多くの家庭にご理解いただきたいです。ぜひ、一通り目を通してください。

「学校運営協議会」はコミュニティ・スクールの要です。地域の代表として各区長さんにメンバーになっていただいていますので、地域の方も学校や子どもたちに関するご意見やご感想等を区長さんを通してぜひお寄せください。

「地域ふれあい推進協議会」は、実際に学校への支援をしてくださるサポーターや地域のみなさんで構成されています。学校もサポートを受けるだけでなく、地域への花の提供や給食招待会等で相互のふれあいを推進しています。また、この会は、地域とのつながりが深い乙川東小学校独自の協議会です。

昨年度末、地域の方が校長室を訪ねてきてくださって「毎朝、気持ちの良いあいさつをしてくれる女の子がいます。」と教えていただきました。ほめていただき大変うれしく思ったのと同時に、毎朝子どもたちを温かい目で見てくださっている地域の方の存在をたいへん頼もしく思いました。子どもたちを見守る大人の目は多いほど、子どもたちに安心感を与え、健やかな成長を促します。今年も家庭と地域と学校で手を携えて、未来の日本を創る子どもたちを見守り育てていきましょう。



地域ふれあい推進協議会



# コミュニティ・スクールおつひ



## < 学校運営協議会 > 定例会:年3回

会長:前年度PTA会長 副会長:今年度PTA会長 書記:今年度PTA副会長  
 顧問:前年度区長代表 コーディネーター:PTAのOB  
 各区長5名 主任児童委員 校長 教頭

**\* 学校運営基本方針の承認 教育活動への提言**

< 事務局 > 教頭 コーディネーター

## < 地域ふれあい推進協議会 > 定例会:年2回

PTA役員会 老人会 区長会 こども会 おつひサポーター  
 伝統芸能の伝承者 稲作体験の学校支援者

**\* 学校教育活動への支援 地域とのふれあい行事**



## お願い

最近、全国で子どもに関わる交通事故のニュースが後を絶ちません。学校では、年度初めに各学年で交通教室を開き交通安全指導を行います。ただ、本来は、一人一人の生活に合った指導が一番です。踏切を使う子、自転車を利用する子、車通りの多い道を使う子、横断歩道がないところを通る子……、一人一人生活が違うからです。

そこで、家庭で今一度、子どもたちの実態を把握していただき、命を守るための交通指導をお願いします。特に、1～3年生のお子さんとは、通学路やよく使う道をいっしょに歩いてみて、注意すべきことを具体的に教えてやってください。また、学校には、子どもたちの登下校について地域の方から情報をいただくことがあります。学校で指導をしていますが、同時にtetoruにて情報を家庭にも知らせようと考えています。みんなで、何よりも大切な子どもたちの命を守っていきたくと思っています。